



セミナー会場での説明を熱心に聞く

# 海外修学旅行セミナー

## 3月26日 仙台市で開催

(財)全修協主催

海外への修学旅行は、私立高校で昭和五十年代から実施の傾向が現れ始めていたが、公立高校においては、昭和六十二年十月文部省が都道府県教育委員会指導主事会議で、船中泊などを規制した昭和四十三年通達の見直しを提言し、六十二年一月には、当時の西崎初等中等局長が、都道府県教育委員会主事部長会議で、「四十二年通達は海外への修学旅行や航空機利用を禁止するものではない」との発言の形で、公立学校の海外修学旅行が公に認知されることとなった。

### 韓国旅行を中心に

財団法人全国修学旅行研究協会(山本種 理事長)は、三月二十六日、仙台市において「海外(韓国)修学旅行セミナー」を、昨年六月に引き続き開催した。

これを契機として、教育委員会が基準の見直しを行い、西日本を中心に海外修学旅行を許可する教育委員会が逐年増加し、平成三年には、その数は十九県一市になった。

財団法人全国修学旅行研究協会では、このような状況を踏まえて、平成元年度から地域ごとの海外修学旅行セミナーを開催してきたが、その一環として三月二十六日、仙台市において「海外(韓国)修学旅行セミナー」を開催した。これは昨年宮城県教育委員会が県立高校の海外修学旅行許可の方針を決定し、仙台空港からソウルへの定期航空便の就航を機会に、その第一回セミナーを開催したの続く第二回目となるもので、宮城県教育委員会、宮城県高等学校長協会等の後援によるものである。

韓国観光公社前東京支社長が、韓国は国の施策として日本からの修学旅行を、教育的観点から受け入れて取り組んでいることを中心に、



発行所 財団法人全国修学旅行研究協会  
発行人 山本種  
〒101 東京都千代田区西神田2-8-7 (幅ビル)  
電話 (3262) 2426・2932  
振替 (東京) 6-36337

修学旅行は、学術を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行う学校教育上極めて重要な行事である。従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究し、常にその改善に努力し、教育効果の充実に努める事は必要であり教育界に課せられた責務でもある。

### 修学旅行事前指導の心構え

編集委員 北條直樹

新年度が始まった。新幹線の連合専用列車も三日から動く。修学旅行シーズンの再開である。修学旅行は生徒たちにとって待ちに待った学校行事であるが、同時に、学校生活の総仕上げであり、総合学習の内容を持つ。したがって、基本的には平生の教育活動の積み重ねでなければならぬ。しかしながら、修学旅行が、平素と異なる生活環境にあつて、教師と生徒が衣食を共にして行う教育活動であることから考えれば、実施に先立って、十分な事前指導が必要となる。

### 時言

学年会で共通理解を図っているはずである。中学生なら分かってきていると簡単に片付けず、要所々々ははっきり指導し確認しておく必要がある。まして個別自主活動が増加の傾向にある今日、それらの行動に対する細心の事前指導はなおさら必要となる。

### 撮っておきの京都 第2回フォトコンテスト



入選作決まる

写真家浅野喜市氏を審査委員長に、主催・後援団体の代議による審査会を開催した。

「たけなを」(だれか) 一人の動きがある(こ)を基に本審査、作品は甲乙つけ難い良いものが多かった。

### 風紋

暖冬が終わった東京は、彼岸中に三度も雪に見舞われた。暑さ寒さも彼岸までというが、気候不順は毎年のことだ。しかし、桜前線は南から着実に北上し、四月始めには上野の山も隅田川の川岸も、美しい桜が満開となった。新年度のスタートには、東京都の花「ソメイヨシノ」がふさわしい。年々歳々花相似たり、自然界は不変である。上野の山は、ひげの濃い外国人の姿が最近急に増えた。お花見で国際親善の光景も見られたが、正に「歳々々々人同じからず」で、国際化は急速に進行しており、西郷さんも驚いていることだろう。西郷銅像は高村光雲の作、十和田の湖畔の乙女像はその子高村光太郎の作だ。十和田湖へ修学旅行に出かける前に、西郷銅像を見学する学校があった。その後方の彰義隊の墓に詣(もつ)でてから会津へ行くという学校もあったが、東北新幹線の始発駅が東京になり、成田空港への足も、主力は地下に駅のある京成から、東京駅地下のJRに移った。ターミナルも一極集中である。東京都の花は変わらぬが、東京都の鳥「ユリカモメ」には異変が起きている。カモメの築園「不忍池」に、昭和時代には姿を見せなかったユリカモメが大学して飛来するようになり、人々がカモメに与えるパンくずを空中でキャッチ、都鳥も悪く言えば侵略者だ。春ととも鳥たちは北国へ帰る、水面には桜の花びらが残った。一方、花見客の宴の後は大変なゴミの山。人間も「立つ鳥後を濁す」といふ。

信頼される旅づくり

修学旅行は、プランニングから実施まで、安全で意義深いものでなければなりません。近畿日本ツーリストでは、修学旅行に必要な事項をキメ細かく網羅した全国地域別「企画書シリーズ」を作成し、ご活用いただいております。さらに、北海道から沖縄まで、修学旅行・ビデオテープ「学習の旅シリーズ」もご用意。学校の教育方針に沿いつつも、生徒ひとりひとりの心に輝く思い出づくりのため、国内・海外のネットワークを駆使して、細心の努力をいたします。

# ツーリストの修学旅行。

近畿日本ツーリスト

本社 〒101 東京都千代田区神田松永町19-2  
支店/国内250店(登録)/海外15店 ©運輸大臣登録一般旅行業第20号

今年も京会席料理が登場

京都の団体旅館が献立講習会

修学旅行シーズンを迎え、恒例となった献立講習会が、三月十三日午後、京都市役所前の本能寺文化会館で開催された。



これが修学旅行の夕食!! 豪華な京会席料理

京都府旅館環境衛生同業組合・団体旅館部会が、昭和五十二年以来、毎年行っているもので、食事の改善を中心、会員旅館全体の接遇の向上がねらい。

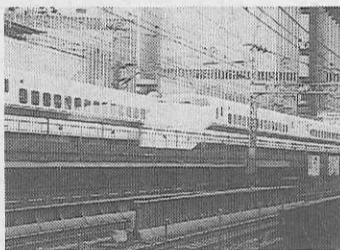
講習会も毎年改善されているが、本年は、メインテーブルに朝・夕食のお膳立てを並べるとともに、パネルで材料等を示すなどの工夫が目立つた。

東海道新幹線「品川新駅」建設へ

トップ会議で合意 JR東日本・JR東海

東日本旅客鉄道の住田正二社長と、東海旅客鉄道の須田寛社長は、運輸省の中村徹事務次官の仲介で三月二日トップ会議を行い、東海道新幹線「品川新駅」建設について合意した。

東海道新幹線の利用客は、年々増加の一途をたどり、限界にきた過密ダイヤ改善のため、始発駅を分散させる計画が前進するようになった。



上り有楽町の信号待ち解消へ

鹿児島県への修学旅行は 前年より14.9%減少

平成二年度に、鹿児島県を訪れた修学旅行生は十五万人を超えたが、前年比で二万六千人(14.9%)減少した。

鹿児島県修学旅行対策協議会の調べによると、県外から十三万八千人、県内から一万二千人、学校種別では小学校三万四千、中学校五万二千、高等学校六万一千、その他三千人となっており、月別では五月四万七千人、十月三万一千人の二か月で過半数を占め、以下十一月二万三千人、九月一万六千人、三月一万四千人の順となる。

平成四年度の事業活動計画

財団法人全国修学旅行研究協会(山本種一理事長)は、三月四日開催した第三十三回評議員会で、平成四年度の事業計画を決定した。

二十一世紀の到来に向けて教育の改革論議が各方面で活発化する中で、時代に適合した修学旅行の追求、「時代のニーズ」にこたえる教職員研修旅行の開発を重点に諸活動を展開しようとするもので、その大要は次のとおりである。

- 一、修学旅行の研究活動の充実
二、修学旅行の調査活動の充実
三、修学旅行の条件整備活動
四、全国教育市場旅行需要実態調査
五、組織基盤充実強化の活動
六、広報宣伝強化の活動

Advertisement for Kansai Kisen (関西汽船) featuring a large cruise ship and travel routes between Osaka, Kobe, and other destinations.

Advertisement for the new Tokaido Shinkansen 22000 series, highlighting its modern design and improved service.

Advertisement for Sorin Hotel (箱根高原ホテル) located in Sorin, Shizuoka, featuring a large lecture hall and scenic views.

Advertisement for Sunlight Hotel (奥日光高原ホテル) in Nikko, offering a natural setting and various amenities for school groups.

Large advertisement for Sunlight (鈴鹿サーキット) featuring a photo of the hotel building and a go-kart, promoting it as a memorable travel experience.